

式 辞

連日の報道でもご承知のとおり、新型コロナウイルスの感染防止のため、全国各地で集会や式典が中止される中、関係各位のご理解とご尽力で、海田町教育委員教育長職務代理者 林 孝 様、学校教育課長 森山 真文 様のご臨席をいただき、ここに第47回卒業証書授与式が実施できますこと、まずもって感謝をいたします。

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

本来ならば、卒業式までの残り日数をカウントダウンしながら、学校生活の残りを十分に楽しみ、在校生やたくさんのご来賓に祝福されて卒業式を迎えるところ、今年は、突然の臨時休校からの卒業式と、いつもとは違う形になってしまいました。卒業生の皆さんには、たいへん申し訳ないことと思いますが、どうか、胸を張って本校を巣立っていただきたいと、切に願っています。

さて、ただいま、皆さん一人一人に卒業証書をお渡ししました。みなさんは「令和」最初の卒業生となりました。

この卒業証書は、6年間の小学校の全教育課程を修了したという証です。皆さんはこの6年間で心身とも大きく成長しました。

特に、学校のリーダーとして過ごした最後の一年間は、遠足や運動会、集団登校や縦割り掃除など、学校のあらゆる場面で下級生のお手本として、素晴らしい活躍を見せてくれました。本当に頼りになる、海田西小学校の自慢の卒業生です。

また、みなさんは、本当に仲の良い学年でした。もちろん、時にはトラブルになることもあったでしょうが、自分たちで話し合い、解決する力を持った学年でした。

男子と女子の仲も良く、一緒に鬼ごっこで遊ぶ姿もよく見かけていました。卒業文集の小学校生活の思い出では、例年では、修学旅行や野外活動などの行事をあげる人が圧倒的に多いのですが、みなさんは少し違って、「小学校で楽しかったことは『毎日』」と回答した人が少なくありませんでした。確かに、毎日、全力で学校生活を送り、毎日を全力で生きたみなさんでした。

中学校は、みなさんにとって未知の世界です。みんなとは違う中学校に進む人もいます。しかし、小学校で身に付けた力を基に、新しい仲間たちとの絆で、必ずや素晴らしい中学校生活を送ることができると思っています。

それぞれの夢に向かい、自分の可能性を広げてください。

最後になりましたが、保護者の皆様、これまでの子育てでは、多くのお喜びや、様々なご心配がおありだったことと拝察いたします。本日、お子様が晴れて小学校をご卒業されますこと、心からお祝い申し上げます。6年間、本校の教育活動にご理解とご協力をたまわりましたこと、改めて、深く、感謝いたします。

これからの、お子様の健やかなご成長と、ご活躍を祈念いたしまして、式辞といたします。

令和 2年 3月 19日
海田町立海田西小学校
校長 西村 英 治